

会議録

会議の名称	令和元年度 第5回西東京市文化芸術振興推進委員会
開催日時	令和2年2月19日（水） 午後7時から午後8時45分
開催場所	田無分庁舎イング第3・4会議室
出席者	委員：廣瀬委員長、田中副委員長、葛西委員、島田委員、濱崎委員、田邊委員、中野委員、青木委員 （欠席：藤井委員、中村委員） 事務局：堀文化振興課長、栗林文化振興係長、山本文化振興係主任
議題	1 第4回西東京市文化芸術振興推進委員会会議録（案）について 2 「令和元年度施策・事業評価（平成30年度分）」調査結果に対する評価（案）について 3 西東京市第2期文化芸術振興計画「施策・事業評価」調査表（案）について 4 西東京市文化芸術振興推進委員会主催事業（案）について 5 その他
会議資料の名称	【当日机上配布資料】 資料1 第4回西東京市文化芸術振興推進委員会会議録（案） 資料2 「令和元年度施策・事業評価（平成30年度分）」調査表 令和元年度推進委員会評価コメント（案） 資料3 西東京市第2期文化芸術振興計画「施策・事業評価」調査表（案） 資料4 計画事業別所管課一覧（案） 資料5 西東京市文化芸術振興推進委員会主催事業 企画書（案）
記録方法	☐ 全文記録 ☐ 発言者の発言内容ごとの要点記録 ☒ 会議内容の要点記録
会議内容	
【以下、田中副委員長にて議事進行】 1 開会 2 【議題1】第4回西東京市文化芸術振興推進委員会会議録（案）について ・事務局にて資料1「第4回西東京市文化芸術振興推進委員会会議録（案）」を作成し提示。委員より異論がなかったため、正式な議事録として承認を得た。 3 【議題2】「令和元年度施策・事業評価（平成30年度分）」調査結果に対する評価（案）について ・前回の委員会でもいただいた各意見に基づき、事務局にて資料2「令和元年度施策・事	

業評価(平成30年度分)」調査表 令和元年度推進委員会評価コメント(案)」を修正し提示。その内容について意見をいただいた。

○委員：

- ・調査表4ページ③【1-3-1】③「日本の文化体験フェス」in市民文化祭に関する評価コメント(案)について、今後の検討内容について記載しているだけで、見方によっては現在実施している「日本の文化体験フェス」in市民文化祭について評価していないように見える。まずは、現在実施している「日本の文化体験フェス」in市民文化祭に関する評価をしたうえで、今後の検討内容について記載した方が良いのではないかな。

○委員：

- ・調査表5ページ④【1-4-1】③に関する評価コメント(案)について、小学校へのアウトリーチという記載がわかりにくい。誰もがわかるように、日本語で記載した方が良いのではないかな。

○事務局：

- ・アウトリーチに関しては、様々な選択肢が考えられるため、適切な日本語で記載できるかどうか検討する。

○委員：

- ・調査表7ページ⑤【1-5-2】①に関する評価コメント(案)について、現在実施している外国籍市民が交流できるイベントや事業に関する評価がなく、今後の対応に関する記載しかないのは、一方的なコメントに見える。既に実施しているイベントや事業について評価したうえで、今後の対応について記載した方が良いのではないかな。

○委員：

- ・調査表16ページ⑩【5-4-1】の評価コメント(案)について、今後は市内外の他の大学の連携について積極的な検討をされたいとの記載があるが、今後は市内外ではなく市外の他の大学の連携への検討となるため、修正した方が良いのではないかな。
- ・委員よりいただいた意見に基づき、事務局にてコメント(案)を再度修正する。修正後のコメント(案)については、委員の方々に改めてメールで送付する。委員の方々には、その内容を確認していただき、特にご意見がなければ正式な令和元年度庁内検討委員会評価コメントとすることを説明した。委員より異論がなかったため、この手順で進めることで承認を得た。

3 【議題3】西東京市第2期文化芸術振興計画「施策・事業評価」調査表(案)について

- ・前回の委員会でいただいた各意見に基づき、事務局にて資料3「西東京市第2期文化芸術振興計画「施策・事業調査表(案)」及び資料4「計画事業別所管課一覧(案)」を修正し提示。「西東京市第2期文化芸術振興計画」及び「西東京市第2期文化芸術振興計画 概要版」を用いながら、前回から修正した箇所について説明を行った。

(要点)

○施策ごとに多くの内容が網羅できるように、取組の内容や概要、所管課を見直すとと

もに、西東京市第2期文化芸術振興計画の内容と「施策・事業評価」調査表（案）が合致するように修正した。

○令和2年2月1日付の組織改正に伴い、新しい組織名で作成した。

○調査表（案）の内容や、西東京市第2期文化芸術振興計画に記載されている課題3点（①市民に身近な鑑賞機会のあり方、②文化芸術活動の担い手を広げる取組の推進、③文化芸術を通したまちづくりへの展開）に対応した施策内容が計画と合致しているかどうかについて、再度、各委員より意見をいただきたい。

○委員：

・調査表（案）の項目には、西東京市第2期文化芸術振興計画に記載されている「目指すべき姿に併せて複合的に生み出される効果」について追加した方が良いのではないかな。取組の内容や概要がどのような効果があるのか把握することで、所管課もその効果について意識し、事業の活性化につながるのではないかな。

○委員：

・調査表（案）11ページ【4-1-3】の概要について、「インターネットを通じて、地域の文化財、文化資源をデジタル化し記録保存する」という記載が分かりにくい。「既存のデジタル資料と連携し、インターネットを通じて活用を図る」と修正した方が意味が通じるのではないかな。

○委員：

・調査表（案）の基本方針4「伝統文化等の継承」については、一番の課題であると感じている。最近では、伝統文化等を継承する以前に、当たり前だと思っていた言葉が通じなくなってきており、伝えることが難しくなっている。伝え方を見直さなければ、伝統文化等を継承するまでに至らない。

○委員：

・言葉も時代の移り変わりで変化しているため、伝える側も難しくなっている。

○委員：

・例えば、最近では「ちりめん」という言葉が伝わらないことが多い。言葉が伝わらないと、技術以前の問題となってしまう。当たり前に使われていた言葉を残して継承していくことも必要なのではないかな。

○委員：

・グローバル化とはいえ、日本の中で大切に使われてきた言葉を正しく受け継いで欲しい。

○委員

・調査表（案）11ページ【5-1-1】について、多くの内容が網羅できるように、取組の内容を多様な市民に広げたが、多様な市民にはLGBTの方も含んで考えているのか。

○事務局：

・調査表（案）では、協働コミュニティ課が男女平等の推進を所管している。文化芸術に関わる交流があれば、実績として回答がなされるのではないかな。また、この箇所だけではなく、他の箇所においても全ての世代やマイノリティの方も対応した内容には見直している。

○委員：

・所管課の中で施策に合致した実績があれば、それに見合った内容の回答がなされるのではないかと。

・委員よりいただいた意見に基づき、事務局にて調査表（案）を再度修正する。修正後の調査表（案）については、委員の方々に改めてメールで送付する。委員の方々は、その内容を確認していただき、特にご意見がなければ正式な西東京市第2期文化芸術振興計画「施策・事業評価」調査表とすることを説明した。委員より異論がなかったため、この手順で進めることで承認を得た。

【以下、廣瀬委員長にて議事進行】

4 【議題4】西東京市文化芸術振興推進委員会主催事業（案）について

・前回の委員会でいただいた各意見に基づき、事務局にて資料5「西東京市文化芸術振興推進委員会主催事業 企画書（案）」を修正し提示。その内容を基に、引き続き議論を行った。

○委員：

・本事業を実施するにあたり、名称案を考えた。名称案も含め、企画書（案）の内容について、各委員の意見をいただきたい。

○委員：

・名称案は西東京とせず、西東京市と入れた方が良いのではないかと。

○委員：

・本事業は、今回1回限りと考えて良いのか。

○委員：

・その通りである。

○委員：

・本事業は、東京2020参画プログラムに申請することを前提としている。申請を行うために、細かな内容についても決定していく必要がある。

○委員：

・展示の期間を7月1日（水）とするならば、準備は6月30日（火）となる。

○委員：

・展示期間を7月1日（水）から9月6日（日）とするのではなく、展示日をパフォーマンス候補日とあわせる方法もあるのではないかと。

○委員：

・メディアを通じた広報を前提とすると、ある程度の展示期間があれば複数回にわたってPRすることが可能であるため、展示期間は長くした方が良い。

○委員：

・展示期間開始までに作品が間に合わないのであれば、作品を順次受け付けることも検討する。また、展示作品として小学生の作品を展示することは可能か。

○委員：

・学校の管理職に確認してからの対応となるため、この場での回答はできない。

○委員：

・後援として、教育委員会とすることは可能か。

○事務局：

・教育委員会に確認する必要がある。

○委員：

- ・教育委員会には後援として協力していただきたい。また、学校を通じてチラシについても配布していきたい。
- 委員：
 - ・展示作品は様々な世代が作り上げた物があると良い。様々な世代の垣根を越えて多くの作品を一同に展示した方が、今後の世代間の継承にもつながるのではないかな。
- 委員：
 - ・企画書（案）に掲載されている内容以外に他にできることはあるのか。
- 委員：
 - ・楽器を使用して、デュエットすることは可能である。
- 委員：
 - ・展示期間中に、エントランスホールに設置しているピアノを弾くことはできるのか。
- 委員：
 - ・パフォーマンス候補日以外に使用したいということであれば、事前に使用する日を教えていただき、空いていれば使用することは可能である。
- 委員：
 - ・内容の詳細が早く決定することで、チラシを作成する際に多くの詳細を掲載することができる。周知方法を含め、様々な点で盛り上げていくことが可能となる。
- 委員：
 - ・展示作品については、委員の出品が主であるが、委員に関わりのある方（習い事の生徒や学生等）であれば、作品の出品をある程度は認めても良いのではないかな。その場合は、作品に関する責任は各委員での対応とする。
- 委員：
 - ・展示スペースはどこになるのか。
- 委員：
 - ・入口のスペースなど壁面を利用した場所となる。展示期間中には、メインホールの利用もあることから、その利用を妨げない場所とする。なお、そのスペースに収まらなければ展示ブースや展示コーナーの利用も検討する。
- 委員：
 - ・前回のオリンピックの際の写真もあると、より効果的になるのではないかな。また、オリンピックに出場する西東京市出身の選手に向けた寄せ書きなどもあると良いのではないかな。
- 委員：
 - ・オランダにちなんだ作品とはどのような作品になるのか。
- 委員：
 - ・チューリップに見立てた作品やオランダ出身選手に対する寄せ書きといった作品が考えられるのではないかな。日本の作品やオランダの作品があることで、西東京市とオランダの相互交流にもつながるのではないかな。
- 委員：
 - ・中学校の合唱部も、場合によってはパフォーマンスとして披露できるのではないかな。
- 委員：
 - ・教育委員会には、内容が決定次第、相談することはできるのか。
- 事務局：
 - ・相談することは可能である。
- 委員：

- ・展示期間中の受付は、保谷こもればいホールで対応することは可能なのか。
 - 委員：
 - ・受付や管理に関しては、保谷こもればいホールの職員を1人担当としてつける予定である。
 - 委員：
 - ・本事業に関する今後の打合せについては、委員の皆様と適宜メールを通じて実施としたい。
 - 委員：
 - ・パフォーマンスの候補日は聖火リレーの詳細が決まり次第、決定とするとしていたが、その後、詳細は決まっているのか。
 - 事務局：
 - ・午後に実施するとは聞いているが、詳細は未定である。リレーの所要時間は1時間未満と聞いている。
 - 委員：
 - ・前回の委員会では聖火リレーの終了が午前中であれば、その日に実施するとしていたと思うが、午後の実施となるとどうであろうか。
 - 委員：
 - ・様々な人に本事業を見ていただきたいのであれば、聖火リレー当日の実施が望ましいのではないかと。J:COMの制作チームに、どういうタイミングで実施するのが効果的か打診をしてみる。
 - 委員：
 - ・J:COMに共催してもらうことは検討できるのか。
 - 委員：
 - ・文化芸術推進委員会が無償で主催する事業の趣旨を考えると、今回は共催としない方がよいのではないかと。
 - 委員：
 - ・本日欠席した委員にも企画書（案）の内容について確認し、その結果は、メール等で知らせることとする。
- ・最後に前回までの委員会で確認事項となっていた6点について、事務局より確認結果を報告した。
- ①西東京市出身選手の写真に関するパネル展示について
 →スポーツ振興課に確認したところ、スポーツ振興課より展示を希望する選手の所属団体に使用許可の依頼を実施し、許可が下りれば展示することは可能とのことである。
- ②東京2020オリンピック・パラリンピックのテーマについて
 →スポーツ振興課に確認したところ、テーマはないとのことである。
- ③トーチについて
 →スポーツ振興課に確認したところ、聖火リレー終了後にトーチを保谷こもればいホールに持ち込むことは不可とのことである。
- ④東京2020オリンピック・パラリンピックを盛り上げる市のイベントについて
 →スポーツ振興課に確認したところ、パブリックビューイングの実施を検討している

が、詳細は未定とのことである。

⑤ロビーコンサートの実施時期について

→保谷こもれびホールに確認したところ、展示期間内では令和2年7月8日（水）、8月19日（水）に実施予定とのことである。

⑥市の関わり方について

→文化振興課で検討した結果、文化推進委員会主催事業の趣旨を理解し、それぞれの役割を整理したうえで、共催という立場で協力することとする。なお、「東京2020参加プログラム」へ申請をする場合は、企画書（案）の詳細を決定する必要があることから、詳細については文化芸術推進委員で決めていただきたい。

- ・企画書（案）について、確認事項となっている点は各委員がそれぞれ確認し、その詳細については、今後メール等と通じて決定していくこととする。

5 【議題4】その他について

- ・今年度の西東京市文化芸術振興推進委員会は本日が最後となることから、来年度の第1回西東京市文化芸術振興推進委員会の開催については夏頃を見込んでいるが、改めて日程調整を行うこととする。
- ・研修会として実施を予定している「びじゅツアー西東京」について、参考として配布した「びじゅツアー西東京のご案内」を基に詳細について説明した。また、研修実施後は、事前に配布している研修参加報告書を1週間以内に提出するように依頼した。
- ・第5回西東京市文化芸術推進委員会の会議録（案）については、次回の開催日程が未定であることから、事務局にて作成次第、メールで委員の方々に送付する。委員の方々には、その内容を確認していただき、特にご意見がなく承認いただければ、正式な会議録とし、本会議資料とあわせて情報公開コーナー及び市ホームページで公開することとする。

5 《閉会》

以上